

事業性評価に基づく取組み

1. 事業性評価にかかる基本的な考え方

(1) 事業性評価について

当社グループは、「地域密着型金融」を実践していくために、以下の行動方針に基づき、地域の円滑な金融仲介機能の発揮を通じたお取引先の成長支援に積極的に取り組んでまいります。

① 目利き力の発揮(事業性評価)

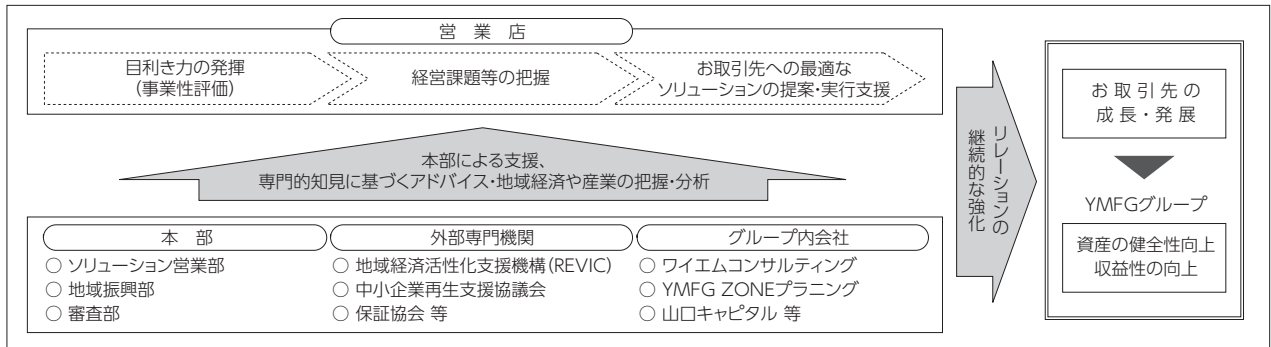
お取引先とのリレーションの継続的な強化を通じて、財務面などの定量面にとどまらず、事業の持続可能性や成長性を見極めたうえで、お取引先が抱える経営課題等を共有します。

$$\text{事業性評価} = \text{お取引先の経営実態(定量、定性)、および事業の将来性(内部環境)} + \text{業種・業界の動向、地域の動向(外部環境)}$$

② 事業性評価に基づくお取引先への最適なソリューション(課題解決策)の提案・実行支援

共有した経営課題等の解決に向けて、広域金融グループが持つ情報・ノウハウ、および外部専門機関等の知見を活かして、お取引先に応じた最適なソリューションの提案・実行支援に全力で取り組んでいきます。

(2) 事業性評価にかかる体制



2. 事業性評価に基づく取組み

平成27年度上期の事業性評価に基づく主な取組みは以下のとおりです。

事業性評価の取組み	成長支援				
<ul style="list-style-type: none"> ● 「財務分析・経営計画策定支援サービス」の活用 ● 「取引先実態把握に向けてのヒアリングシート」の活用 ● 地域の企業訪問による「産業調査レポート」の作成 ● 事業性評価能力向上に向けた人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業診断力養成講座 ○ 審査トレーナー 	<ul style="list-style-type: none"> ● ビジスマッチングによるお取引先支援 <ul style="list-style-type: none"> ○ 自動車等メーカーと連携した「仕入ニーズ発信型ビジスマッチング」によるお取引先支援 ● 「トリプルアクセル成長支援ファンド」による支援 ● 「やまぎん知財評価融資制度」による支援 ● 福岡県信用保証協会との単独提携商品「ひまわりNEXT」の取扱開始 ● お取引先の成長支援に向けた外部専門機関との連携 				
<p style="text-align: center;">創業支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 「女性創業応援やまぐち(株)」の設立 ● 日本初の銀行出資によるクラウドファンディング運営会社「山口ソーシャルファイナンス(株)」の設立 ● 女性の創業を支援する「もみじ女性活躍応援融資 ～イロハモミジ～」の取扱開始 	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">公設研究機関</td> <td>(独) 中小企業基盤整備機構中国本部 (株) 地域経済活性化支援機構 (REVIC) (独) 山口県産業技術センター (公財) ひろしま産業振興機構 (財) 北九州産業学術推進機構、他</td> </tr> <tr> <td>大学</td> <td>山口大学、広島大学、県立広島大学、九州工業大学、近畿大学、広島工業大学、広島修道大学、他</td> </tr> </table>	公設研究機関	(独) 中小企業基盤整備機構中国本部 (株) 地域経済活性化支援機構 (REVIC) (独) 山口県産業技術センター (公財) ひろしま産業振興機構 (財) 北九州産業学術推進機構、他	大学	山口大学、広島大学、県立広島大学、九州工業大学、近畿大学、広島工業大学、広島修道大学、他
公設研究機関	(独) 中小企業基盤整備機構中国本部 (株) 地域経済活性化支援機構 (REVIC) (独) 山口県産業技術センター (公財) ひろしま産業振興機構 (財) 北九州産業学術推進機構、他				
大学	山口大学、広島大学、県立広島大学、九州工業大学、近畿大学、広島工業大学、広島修道大学、他				
<p style="text-align: center;">再生支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 中小企業再生支援協議会等と連携した支援 ● ワイエムコンサルティングによる経営改善計画策定支援 ● M&A支援 ● 事業承継支援 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「広島県中小企業技術・経営力評価制度」を活用した支援 ● 「やまぎん地域企業助成基金」による支援 ● お取引先の海外ビジネスを支援する「タイパーツ建長期固定金利型クロスボーダーローン」の実行 				

3. 主要計数

平成27年度上期における事業性評価に基づく取組みに関する主要計数は以下のとおりです。

(1) 創業支援への取組み状況

	平成27年度上期(3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
創業・新事業支援融資 平成27年度上期	162件	64件	79件	19件
件数				
金額	790百万円	244百万円	376百万円	170百万円

(2) 成長支援への取組み状況

	平成27年度上期(3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
ビジネスマッチング	784件	315件	242件	227件
成約件数				
企業育成ファンドへの出資	6件	2件	1件	3件
出資ファンド数				
出資金額	275百万円	207百万円	45百万円	23百万円

(3) 経営者保証に関するガイドラインへの取組み状況

	平成27年度上期(3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
(1) 中小企業者に対する融資における保証契約のうち(保証契約ベース)				
①新規に保証契約を締結しなかった件数	134件	49件	51件	34件
②保証契約を変更した件数	10件	1件	2件	7件
③保証契約を解除した件数	43件	10件	15件	18件
(2) 中小企業者に対する新規融資実行における保証人徴求状況(貸出件数ベース)				
①新規無保証件数(a)	3,475件	1,199件	1,539件	737件
②新規実行件数(b)	20,836件	6,509件	10,822件	3,505件
③無保証にて融資実行した割合(a/b)	16.7%	18.4%	14.2%	21.0%

(4) 再生支援

	平成27年度上期(3行合算)	山口銀行	もみじ銀行	北九州銀行
① 経営改善計画支援取組み率=経営改善支援取組み先(※1)数/期初債務者数(正常先除く)	6.9%	6.1%	8.3%	5.0%
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	1,117先	362先	621先	134先
期初債務者数(正常先除く)	16,076先	5,911先	7,462先	2,703先
② 再生計画策定率=再生計画策定先(※2)数/経営改善支援取組み先数(正常先除く)	93.6%	90.9%	98.1%	79.9%
再生計画策定先数(正常先除く)	1,045先	329先	609先	107先
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	1,117先	362先	621先	134先
③ ランクアップ率=ランクアップ先(※3)数/経営改善支援取組み先数(正常先除く)	2.8%	3.6%	2.6%	1.5%
ランクアップ先数(正常先除く)	31先	13先	16先	2先
経営改善支援取組み先数(正常先除く)	1,117先	362先	621先	134先
④ 経営改善、事業再生支援				
中小企業再生支援協議会の活用	平成27年度上期 相談持込件数	12件	4件	7件
事業承継等(※4)	平成27年度上期 相談受付件数	171件	117件	32件
M&A実績(※5)	平成27年度上期 成約件数	12件	7件	3件

※1 経営改善支援取組み先

営業店による経営改善支援先(a)+本部による経営改善支援先(b)

※2 再生計画策定先

(a)、(b)のうち経営改善計画を策定した先

※3 ランクアップ先

経営改善支援取組み先のうち、平成27年9月末の債務者区分が平成27年3月と比較して上昇した先

※4 事業承継等

ワイエムコンサルティングへの取次件数

※5 M&A実績

ワイエムコンサルティングにおける成約実績